

報道関係各位	発信年月日	令和4年9月13日		
担当部課名	担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
中央図書館	山本 安彦	主任 南條 靖宏	(0836) 83-2870	
件名	中央図書館で「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」を開始しました			
内 容				
<p>国立国会図書館が提供する「デジタル化資料送信サービス」及び「歴史的音源」の利用について、9月2日（金）から下記のとおり山陽小野田市立中央図書館で可能になりました。 つきましては、本サービス利用開始について、取材を宜しくお願ひします。</p>				
記				
1 サービスの内容				
(1) デジタル化資料送信サービス				
<p>国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、インターネット公開している資料約55万点に加えて、絶版などで現在手に入らないものを中心に図書・古典籍・雑誌・博士論文約152万点を中央図書館内のパソコンで閲覧することができます。</p>				
(2) 歴史的音源				
<p>2009年から2012年までにデジタル化されたSPレコード約50,000音源が聴講できます。ジャンルは歌謡曲、邦楽、落語、浪花節、クラシック、歌劇、演説などです。</p> <p>※SPレコードとは 1900年代初めから1950年頃に国内で製造された初期のレコード（SP盤）のことです。</p>				
2 利用申込について				
(1) 利用できる人				
<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル化資料送信サービス：利用者カードを持っている人 ・歴史的音源 どなたでも利用可能 				
(2) 申込方法				
<p>中央図書館内（AVコーナー窓口横）に設置している「デジタル情報利用申込書」を記入し、利用者カードと一緒にAVコーナー窓口へ提出</p> <p>※歴史的音源のみを利用する場合は、「デジタル情報利用申込書」のみの提出で可</p>				
3 利用にあたっての注意				
(1) 利用できるパソコンはAVコーナーに設置している専用端末（1台）です。				
(2) 端末画像の印刷はできません（閲覧のみとなります）。				
(3) 次の行為は禁止されています。				
<ul style="list-style-type: none"> ・USBメモリ等の使用 ・端末画面の撮影 ・画面キャプチャ、資料の電子ファイルの取得 				

4 備考（関連リンク）

- ・山陽小野田市立図書館ホームページにおける紹介記事

URL <https://library.city.sanyo-onoda.lg.jp/news/post-110.html>

- ・図書館向けデジタル化資料送信サービス（国立国会図書館ホームページ）

URL https://www.ndl.go.jp/jp/use/digital_transmission/index.html

FAX 発信者：山陽小野田市企画部シティセールス課
電話 (0836) 82-1148 FAX (0836) 83-9336